



市民の選択 エネルギー・環境戦略

このたびは、アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございます。

アンケート調査の過程でご提供いただきました内容は、個人と回答が一致しない形で統計的に処理し、数値としてまとめますので、回答内容やお名前が外部に公表されることは一切ありません。

<回答記入に関して>

1. 氏名、住所、電話番号など個人を特定するような情報の記入は必要ありません。
2. ご回答される際に、他の人に聞いたり、資料を読んだりして答える必要はありません。あくまでも、ご自身のお考えでお答えください。
3. ご回答は、アンケート用紙の当てはまる番号に直接マル○をつけてください。
4. 一度お答えになった質問は、戻ることなく、順番通りにご回答ください。

<お問い合わせ>

ご不明な点や参加に関してのご質問は、お手数ですが以下にお問い合わせください。

エネルギー・環境戦略 市民討議 実行委員会

事務局：一般社団法人地球温暖化防止全国ネット (担当：廣瀬、原田)

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町9-17 神田第三中央ビル5F

Tel: 03-6273-7785 Fax: 03-5280-8100

平日/9時～17時30分 休日/7月17日(土)9時～17時30分

ホームページ：<http://www.zenkoku-net.org/ene-kan-kikin24/>

このアンケートにご回答いただいた方を対象として、8月12日(日)に上智大学四谷キャンパスで討論イベント「市民の選択——エネルギー・環境戦略」を開催します。討論イベントの詳細につきましては、別紙の説明書をご覧ください。

討論イベントの出欠は、同封紙の「討論イベント出席調査票」(青色の用紙)にご記入いただき、アンケートと一緒に封筒に入れて(切手不要)ご返信ください。

ご協力に感謝いたします。

Q11. エネルギーや環境問題を考えるにあたって、あなたが一番重要だと思う視点はどれですか？ 一つ選んで、() にマル〇をつけてください。

- () 安全性
- () エネルギー安全保障
- () 原子力発電などの技術による世界への貢献
- () 経済性 (コスト)
- () 地球温暖化問題への対応
- () エネルギーイノベーションやグリーンエコノミーの実現
- () 世代間公平 (未来世代への責任)

Q12. エネルギーや環境問題を考えるにあたって、2番目に重要だと思う視点はどれですか？ 一つ選んで、() にマル〇をつけてください。(ただし、Q 11 で答えた回答は除く)

- () 安全性
- () エネルギー安全保障
- () 原子力発電などの技術による世界への貢献
- () 経済性 (コスト)
- () 地球温暖化問題への対応
- () エネルギーイノベーションやグリーンエコノミーの実現
- () 世代間公平 (未来世代への責任)

Q13. エネルギーや環境問題を考えるにあたって、3番目に重要だと思う視点はどれですか？ 一つ選んで、() にマル〇をつけてください。(ただし、Q 11・12 で答えた回答は除く)

- () 安全性
- () エネルギー安全保障
- () 原子力発電などの技術による世界への貢献
- () 経済性 (コスト)
- () 地球温暖化問題への対応
- () エネルギーイノベーションやグリーンエコノミーの実現
- () 世代間公平 (未来世代への責任)

Q14. ここまでの質問で挙げた視点以外でエネルギーや環境問題を考えるにあたって、あなたが重要だと思う視点があれば、教えてください。

(自由回答)

■政府では、原発依存度に関する選択肢、核燃料サイクル政策に関する選択肢、温暖化対策に関する選択肢をそれぞれ検討してきました。以下の設問のうち、あなたのお考えに近い番号にマル〇をつけてください。

Q15. 2030年頃の電気の発電に占める電源構成のうち、原子力の比率は、どの程度がよいと思いますか。

1. 原発比率を早期にゼロとして、2030年0%程度を目指す
2. 原発は依存度を低減し、2030年15%程度を目指す
3. 原発への依存度を低減するものの、一定程度維持し、2030年20%～25%程度を目指す
4. 該当なし
99. わからない

Q16. 核燃料サイクルについては、どの方法がよいと思いますか。

1. 一度使った核燃料は、地中に埋めて処分する(直接処分)
2. 核燃料として、もう一度再利用する(再処理)
3. 直接処分と再処理の組合せ
99. わからない

Q17. 国の地球温暖化対策は、どれくらいの強度で進めるべきだと思いますか。

1. 高い目標を設定して最大限努力する
2. 可能な範囲で新たな誘導策や義務などを課し努力する
3. 現在取り組んでいる対策や想定されるもので進める
99. わからない

Q18. ここまでのご回答は、どれくらい自信を持って答えましたか。お考えに近い番号にマル○をつけてください。

1. 大いに自信を持って答えた
2. やや自信を持って答えた
3. あまり自信がなかった
4. まったく自信がなかった

Q19. 以下の設問で内容が正しいと思うものには(○)、誤りであると思うものには(×)をつけてください。

- () 日本のエネルギー資源の自給率は約5割程度である
- () 条件付きながら、日本は2020年までに温室効果ガス排出量を1990年比で25%削減することを国際公約としている
- () 日本のエネルギー供給は、約4割が電気の形で行われている
- () 電気は、原子力、火力、水力、太陽光や風力などの自然エネルギーなど様々なものをミックスしてつくっている
- () 3.11前は、日本の電気の約3割は原子力によってつくられていた
- () 火力発電の主な燃料は石油・石炭であり、天然ガス(LNG)は含まれない
- () 今年7月、太陽光、風力など再生可能エネルギー源を用いて発電された電気を、一定の期間・価格で電気事業者が買い取ることを義務づける制度がスタートした

Q20. あなたの性別を教えてください

1. 男性
2. 女性

Q21. あなたの年齢を教えてください

1. 20歳～24歳
2. 25歳～29歳
3. 30歳～34歳
4. 35歳～39歳
5. 40歳～44歳
6. 45歳～49歳
7. 50歳～54歳
8. 55歳～59歳
9. 60歳～64歳
10. 65歳～69歳
11. 70歳～74歳
12. 75歳～79歳
13. 80歳以上

Q22. あなたの職業を教えてください

1. 事務職（一般事務・営業・経理・総務・秘書など、公務員・教職員など）
専門・技術（お勤めの方で医師・弁護士・会計士などの有資格者、お勤めの方で専門職や技術職の方）
管理職（民間企業の課長職以上の方、管理的公務員、勤務医などの専門職で院長や部門長）
2. 製造（衣服・食品・機械・家などのものづくり）
販売（店員・保険などの外交員・不動産仲介など）
サービス（ホテル・飲食・理容・警備・清掃業など）
3. 自営（経営者、医師・弁護士・会計士などのうち、自営の方、美術・芸能・スポーツなどに関わる自由業の方）
4. 農林漁業（農業・酪農・林業・園芸・漁業など）
5. 主婦（主に専業主婦の方）
6. 無職（主に年金生活の方、学生の方、特定の職についていない方）

その他

◎質問は以上です。

最後までご回答いただき、ありがとうございました。

◎ご回答いただいた日付をご記入ください。

(月 日)